

2011 ドリームランキング

～高校生の希望する職業ランキング～

(2011年12月発表)

- 調査概要など
- 男子ランキング
- 女子ランキング
- しごと系統による集計



株式会社日本ドリコム

日本ドリコムでは、高校2年生を対象に意識調査を実施している。これは希望している職業を中心に尋ねるもの。毎年12月から5月にかけて、無料配布される進学情報誌に綴じ込む形で、アンケート用紙が配られる。

10年12月からの実施分の回答数は433。その内訳は、男子151、女子282だった。男女比は1：2で、比率は例年変わらない。差が生じるのは、女子の方がアンケート回答に熱心であるからと推測される。

今年東日本大震災の影響で東北地方のデータを除いて集計したため、例年より回答数が減少している。

さて、希望する職業のランキングは表の通り。有効数字の都合で比率1.0%以上を掲げた。比率は「回答件数÷母集団数」で算出され、例えば1位の教師6.9%は、教師志望者30人を433人で割った結果である。09年順位でハイフンのところがあるが、回答が全くなかったか、ランキング掲載の規準1.0%に達しなかったかのいずれかである。今回7位の理学療法士は昨年のランキングでは18位、12位のメイクアップアーティストは40位と変化の大きかった職業である。志望理由を見てみると理学療法士では「人を助けたいからです。私がケガをして苦しい思いをしている時に、理学療法士の人に救われたからです。」、メイクアップアーティストでは「メイクやファッションに興味があるし、好きなことはがんばれると思うから。」とどちらも「自分の経験や関心を人の為に生かしたい」と考える者が多い事がわかる。

男女差は、男子の比率から女子の比率を引いたもの。プラスの値が大きいと男子に人気、マイナスの値が大きいと女子に人気がある職業である。当然だが、ゼロに近いほど男女差が小さい。教師や薬剤師のように男女関係なく人気がある職業もあるが、ランキングに掲げた職業には性差が表れるものが多い。

そこで、より詳しく見るために、男女別の表を掲げる。こちらの表は2.0%以上を掲載した。

2010職業ランキング 男女合算 ※比率1%以上のみ掲載							
順位 (カッコ内は 09年順位)	職業名	人数	比率	昨年との 比率の差	男子比率	女子比率	男女差
1(2)	教師	30	6.9%	-0.1%	9.9%	5.3%	4.6%
2(1)	保育士・幼稚園教諭	28	6.5%	-1.2%	1.3%	9.2%	-7.9%
3(3)	看護師	19	4.4%	-1.1%	0.0%	6.7%	-6.7%
4(4)	公務員	16	3.7%	-1.1%	6.6%	2.1%	4.5%
5(8)	学者・研究者	15	3.5%	1.7%	4.0%	3.2%	0.8%
6(6)	薬剤師	10	2.3%	-0.4%	3.3%	1.8%	1.5%
7(18)	理学療法士	9	2.1%	1.2%	0.0%	3.2%	-3.2%
7(11)	警察官	9	2.1%	0.5%	3.3%	1.4%	1.9%
9(12)	医師	8	1.8%	0.6%	2.0%	1.8%	0.2%
10(5)	栄養士・管理栄養士	7	1.6%	-1.8%	0.7%	2.1%	-1.5%
10(6)	声優	7	1.6%	-1.1%	2.6%	1.1%	1.6%
12(40)	メイクアップアーティスト	6	1.4%	1.1%	0.0%	2.1%	-2.1%
12(10)	パティシエ(製菓技術者)	6	1.4%	0.7%	1.3%	1.4%	-0.1%
12(25)	建築士	6	1.4%	0.8%	2.6%	0.7%	1.9%
12(8)	調理師	6	1.4%	-0.4%	2.6%	0.7%	1.9%
16(32)	イラストレーター	5	1.2%	0.7%	0.7%	1.4%	-0.8%
16(19)	公認会計士	5	1.2%	0.4%	1.3%	1.1%	0.3%
16(40)	通訳者	5	1.2%	0.8%	0.7%	1.4%	-0.8%
16(16)	美容師	5	1.2%	0.1%	0.7%	1.4%	-0.8%

2010年職業ランキング 男子のみ ※比率2%以上のみ掲載

順位 (カッコ内は 09年順位)	職業	人数	比率	昨年との比 率の差
1(1)	教師	15	9.9%	0.6%
2(1)	公務員	10	6.6%	-2.7%
3(8)	学者・研究者	6	4.0%	2.1%
4(5)	警察官	5	3.3%	0.5%
4(3)	薬剤師	5	3.3%	-1.7%
6(12)	建築士	4	2.6%	1.4%
6(4)	声優	4	2.6%	-0.5%
6(7)	調理師	4	2.6%	0.1%
9(13)	医師	3	2.0%	1.1%
9(13)	自動車整備士(自動車)	3	2.0%	1.1%
9(5)	消防士	3	2.0%	-0.8%
9(-)	貿易会社スタッフ	3	2.0%	2.0%

<男子ランキング 教師、公務員が人気>

男子ランキングの上位2位は、09年と同じ。学者・研究者が3位にランクアップしている。長引く就職難が高校生の心理にも暗い影を落とし、公務員志向を強めさせたと考えられる。教師では小中高の特定は殆ど無く、公務員では国家公務員および地方公務員の指定はほとんどなかった。

公務員志望者は、大学で法律・政治・行政の系統を学ぶ、もしくは、専門学校で公務員・警察・消防の系統を学ぶと思われるが、しかし、本調査の結果においてはそういった傾向はなく、学びたい系統は多方面にわたった。志望の理由は大きく2つあり、安定性を理由に挙げる者、やりがいや人の役に立ちたいという者が多かった。なお、女子の公務員志望者は少ないが、理由は男子と同傾向にある。

教師は前回同様1位。志望理由は、昨年同様「安定しているから」という理由が目立ったが、「数学好きな子を沢山つくりたい!」というように自分の得意科目を生かして社会に貢献したいという傾向がみられる。なかには「尊敬できる先生に出会い、自分もそのような先生になりたいと思ったから。」という古典的な理由もあった。大学で学びたい系統は、コンピュータ・ゲーム・エンジニア等が目立ち、この他に体育・スポーツ・健康も多い。

男子3位は学者・研究者。就職難から現実回避の傾向と読み取れないこともないが、回答者の大部分は、「自分の興味があることを深く研究したい。」と回答している。昨年よりランクを上げている。

前回まではランキング外だった職業が、10年はいくつか入っている。建築士、医師、自動車整備士など。大半が「人の役に立ちたい」「安定しているから」という理由を挙げている。しかし今後、民主党政権の国家公務員の削減方針は、公務員志望の学生や学校の間にも動揺を拡げている。この時期に公務員の採用数を減らせば就職氷河期に拍車をかけるだけだろう。

2010年職業ランキング 女子のみ ※比率2%以上のみ掲載

順位 (カッコ内は 09年順位)	職業	人数	比率	昨年との比 率の差
1(1)	保育士・幼稚園教諭	26	9.2%	-2.0%
2(2)	看護師	19	6.7%	-0.8%
3(3)	教師	15	5.3%	-0.5%
4(8)	学者・研究者	9	3.2%	1.5%
4(38)	理学療法士	9	3.2%	2.9%
6(6)	公務員	6	2.1%	-0.2%
6(4)	栄養士・管理栄養士	6	2.1%	-2.6%
6(38)	メイクアップアーティスト	6	2.1%	1.8%

<女子ランキング 強い資格指向>

女子のランキングは、男子よりも資格指向が強い。

保育士・幼稚園教諭、看護師、教師、理学療法士、栄養士・管理栄養士、メイクアップアーティストまで、資格系職業が大半を占めている。保育士・幼稚園教諭の人気は、子育て支援充実といった風潮とも関連していそう。大部分が大学で教員・幼稚園・保育士系統を学ぶことを希望し、次に専門学校で子ども・教育系統を学ぶことを希望している。細かく見ると、幼稚園教諭希望者が1割、両方希望者が2割で、残り7割は保育士を希望。理由は8割が子どもを好きなことを挙げている。

女子2位は看護師。大学で学ぼうとする希望者と、専門学校で学ぼうとする希望者の割合は半々だった。半数が「人助け」を理由に挙げている。その他「就職に困らなそうだから」、「親が看護師だから」という理由が昨年同様あった。

3位は教師。挙がる理由は「子どもが好き」「教科が好き」「憧れ」「教えるのが好き」となっている。

4位理学療法士は、高齢化社会による需要の高さと国家試験合格率の高さが評価されたものと思われる。昨年から大幅にランクアップしている。ただこの業界も有資格者の急増を危惧する状況となり、今後作業療法士、言語聴覚療法士との業務領域の整備など課題がでてくると考えられる。

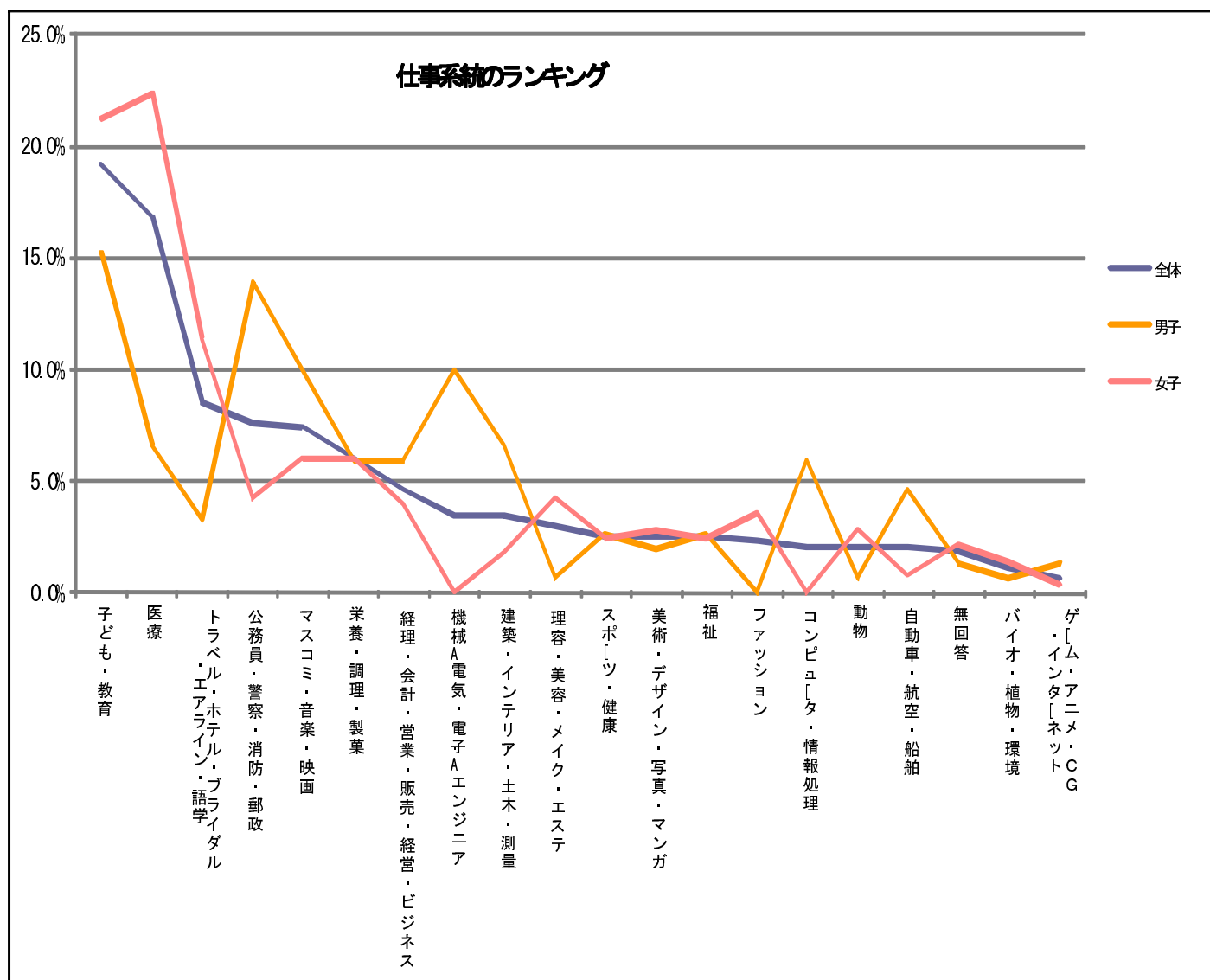
6位のメイクアップアーティストは、「憧れ」「夢実現」が理由に挙がる。この業界の国家資格は美容師であるが、職業としてみた場合、メイクアップアーティストが雑誌等で大きく取り上げられる傾向があり、ランクインしたのだろう。

その一方で、08年は4位だった、薬剤師と6位だった客室乗務員は今回も掲載対象外となった。薬剤師は在学年数が長くなった事と不況の影響、客室乗務員は航空業界の経営不振による志望者減少と考えられる。

<しごと系統による集計>

日本ドリコムでは、各職業を業種に基づき、20種の「しごと系統」に分類している。しごと系統は、読者へ職業を紹介する際、理解の一助になるように設定しているもの。このランキングは、業種のランキングと見なせられる。

アンケートでは、業種までしか決まっていなかったり、特に志望する職業がなかったりしても「〇〇関係の仕事」という回答をするように促している。集計の都合で、職業名まで明示した回答と明示していない回答を混在させられないため、前掲の職業ランキングには含めていない。しかし、本ランキングにおいては、全回答を20系統に振り分けて合算、集計している。



上記のグラフから分かるように、男女差が著しい。男女で同傾向にあるのは、バイオ・植物・環境の系統、経理・会計・営業・販売・経営・ビジネスの系統などに限られる。比率に目を移すと、男子が分散し、女子が特定系統に集中する傾向にある。

こちらにも、男女別にランキングした表を掲げる。系統によっては、前回と比べ順位に変動が著しいところもあるが、今回の回答数が少なかったことにより極端な変化となった。各系統に分類された全職業も表示した。ランキング外にはさまざまな職業が散見される。また、「〇〇関係の仕事」と回答があったものは「その他：〇〇」として集計されている。

しごとと系統ランキング 男子のみ			
順位	しごとと系統および職業	人数	比率
1	子ども・教育	23	15.2%
	教師	15	9.9%
	保育士・幼稚園教諭	2	1.3%
	学者・研究者	6	4.0%
2	公務員・警察・消防・郵政	21	13.9%
	公務員	10	6.6%
	警察官	5	3.3%
	消防士	3	2.0%
	弁護士	1	0.7%
	裁判官	1	0.7%
	政治家	1	0.7%
3	機械・電気・電子・エンジニア	15	9.9%
	その他:エンジニア	13	8.6%
	エンジニア	1	0.7%
	その他:宇宙	1	0.7%
3	マスコミ・音楽・映画・声優	15	9.9%
	声優	4	2.6%
	その他:テレビ	3	2.0%
	その他:音楽	2	1.3%
	ミュージシャン	2	1.3%
	その他:マスコミ	1	0.7%
	俳優	1	0.7%
	放送作家	1	0.7%
	タレント・芸人	1	0.7%
5	建築・インテリア・土木・測量	10	6.6%
	その他:建築	5	3.3%
	建築士	4	2.6%
	大工	1	0.7%
5	医療	10	6.6%
	薬剤師	5	3.3%
	医師	3	2.0%
	その他:医療	2	1.3%
7	経理・会計・営業・販売・経営・ビジネス	9	6.0%
	貿易商社スタッフ	3	2.0%
	公認会計士	2	1.3%
	その他:金融	1	0.7%
	経営者	1	0.7%
	行政書士	1	0.7%
	販売スタッフ(ショップスタッフ)	1	0.7%
7	栄養・調理・製菓	9	6.0%
	調理師	4	2.6%
	パティシエ(製菓技術者)	2	1.3%
	その他:食物	2	1.3%
	栄養士・管理栄養士	1	0.7%
7	コンピュータ・情報処理	9	6.0%
	その他:コンピュータ	6	4.0%
	システムエンジニア	2	1.3%
	プログラマー	1	0.7%
10	自動車・航空・船舶	7	4.6%
	自動車整備士(自動車エンジニア)	3	2.0%
	その他:航空	1	0.7%
	その他:自動車	1	0.7%
	パイロット	1	0.7%
	運転手	1	0.7%
11	トラベル・ホテル・ブライダル・エアライン・語学	5	3.3%
	その他:国際	2	1.3%
	ツアープランナー	1	0.7%
	通訳者	1	0.7%
	鉄道の運転士	1	0.7%
12	福祉	4	2.6%
	社会福祉士(ソーシャルワーカー)	2	1.3%
	介護福祉士(ケアワーカー)	1	0.7%
	その他:福祉	1	0.7%
12	スポーツ・健康	4	2.6%
	その他:スポーツ	4	2.6%
14	美術・デザイン・写真・マンガ	3	2.0%
	イラストレーター	1	0.7%
	グラフィックデザイナー	1	0.7%
	カメラマン	1	0.7%
15	ゲーム・アニメ・CG・インターネット	2	1.3%
	ゲームプログラマー	1	0.7%
	ゲームクリエイター	1	0.7%
16	理容・美容・メイク・エステ	1	0.7%
	美容師	1	0.7%
16	動物	1	0.7%
	獣医師	1	0.7%
16	バイオ・食物・環境	1	0.7%
	その他:バイオ	1	0.7%
	無回答	2	1.3%
	総計	151	100.0%

しごとと系統ランキング 女子のみ		人数	比率
順位	仕事系統および職業		
1	医療	63	22.3%
	看護師	19	6.7%
	その他:医療	18	6.4%
	理学療法士	5	1.8%
	医師	5	1.8%
	薬剤師	5	1.8%
	臨床検査技師	3	1.1%
	臨床心理士	2	0.7%
	柔道整復師	1	0.4%
	歯科衛生士	1	0.4%
2	子ども・教育	60	21.3%
	保育士・幼稚園教諭	26	9.2%
	教師	15	5.3%
	学者・研究者	9	3.2%
	図書館司書	4	1.4%
	カウンセラー	2	0.7%
	その他:子ども	2	0.7%
	その他:教育	1	0.4%
	児童福祉士	1	0.4%
3	トラベル・ホテル・ブライダル・エアライン・語学	32	11.3%
	その他:国際	8	2.8%
	その他:語学活用	7	2.5%
	通訳者	4	1.4%
	ブライダルコーディネーター	3	1.1%
	その他:観光	3	1.1%
	グランドスタッフ	2	0.7%
	ツアーコンダクター	2	0.7%
	客室乗務員(フライトアテンダント)	2	0.7%
	ホテルマン・ホテルウーマン	1	0.4%
4	マスコミ・音楽・映画・声優	17	6.0%
	声優	3	1.1%
	その他:音楽	3	1.1%
	歌手(ヴォーカリスト)	2	0.7%
	その他:テレビ	2	0.7%
	芸能マネージャー	2	0.7%
	俳優	1	0.4%
	作曲家	1	0.4%
	その他:映画	1	0.4%
	雑誌編集者・記者	1	0.4%
	その他:マスコミ	1	0.4%
4	栄養・調理・製菓	17	6.0%
	栄養士・管理栄養士	6	2.1%
	パティシエ(製菓技術者)	4	1.4%
	その他:食物	3	1.1%
	調理師	2	0.7%
	レストラン・飲食店経営者	1	0.4%
	ブランジェ(製パン技術者)	1	0.4%
6	公務員・警察・消防・郵政	12	4.3%
	公務員	6	2.1%
	警察官	4	1.4%
	弁護士	2	0.7%
6	理容・美容・メイク・エステ	12	4.3%
	メイクアップアーティスト	6	2.1%
	美容師	4	1.4%
	エステティシャン	1	0.4%
	その他:美容・メイク	1	0.4%
8	経理・会計・営業・販売・経営・ビジネス	11	3.9%
	公認会計士	3	1.1%
	経営者	2	0.7%
	税理士	2	0.7%
	その他:金融	2	0.7%
	事務スタッフ	1	0.4%
	貿易商社スタッフ	1	0.4%
9	ファッション	10	3.5%
	その他:ファッション	7	2.5%
	ファッションデザイナー	3	1.1%
10	美術・デザイン・写真・マンガ	8	2.8%
	イラストレーター	4	1.4%
	カメラマン	1	0.4%
	グラフィックデザイナー	1	0.4%
	その他:デザイン	1	0.4%
	その他:美術	1	0.4%
10	動物	8	2.8%
	その他:動物	5	1.8%
	トリマー・グルーマー	2	0.7%
	獣医師	1	0.4%
12	スポーツ・健康	7	2.5%
	その他:スポーツ	5	1.8%
	スポーツトレーナー	2	0.7%
12	福祉	7	2.5%
	介護福祉士(ケアワーカー)	3	1.1%
	その他:福祉	2	0.7%
	社会福祉士(ソーシャルワーカー)	1	0.4%
	作業療法士	1	0.4%
14	建築・インテリア・土木・測量	5	1.8%
	建築士	2	0.7%
	インテリアコーディネーター	2	0.7%
	その他:建築	1	0.4%
15	バイオ・植物・環境	4	1.4%
	農業	2	0.7%
	その他:バイオ	1	0.4%
	その他:環境	1	0.4%
16	自動車・航空・船舶	2	0.7%
	その他:航空	1	0.4%
	航海士	1	0.4%
17	ゲーム・アニメ・CG・インターネット	1	0.4%
	WEBデザイナー	1	0.4%
	無回答	6	2.1%
	総計	282	100.0%